

第19回地域バス交通活性化セミナー
「ひと」と「まち」を結ぶ持続可能な
公共交通の実現を目指して
～地域の足づくり～

日時：平成30年10月18日（木） 13:45～16:30（13:15 受付開始）

会場：ホテルオークラ札幌 2階 「フォンテーヌ」

主催：国土交通省北海道運輸局、（公財）交通エコロジー・モビリティ財団

後援：一般社団法人北海道バス協会

協力：北海道

バス交通の活性化を考える場として、札幌市において、地域バス交通活性化セミナーを開催します。バス交通に関心のある方（自治体担当者、交通事業者、市民の方など）ならどなたでも参加できます。皆様のご参加をお待ちしています！（入場：無料）

【プログラム】

13:45 開会挨拶（北海道運輸局、エコモ財団）

14:00 基調講演「バス交通の見直しで地域活性化と低炭素化を呼び込む」
講師：加藤 博和 名古屋大学大学院環境学研究科 教授

15:00 休憩

15:15 パネルディスカッション

「ひと」と「まち」を結ぶ持続可能な公共交通の実現を目指して
～地域の足づくり～

パネリスト：棚橋 一直 紋別市活性化協議会会長・紋別市副市長
神 良雄 北紋バス株式会社 代表取締役
加藤 博和 名古屋大学大学院環境学研究科 教授

コーディネーター：高橋 清 北見工業大学工学部 教授

16:30 終了（予定）

【開催趣旨】

北海道運輸局管内において、地域公共交通網形成計画は平成30年8月末現在で21地域、再編実施計画については2地域が策定送付および認定を受けております。

しかし、まだ本計画の取り組みを進めていない地域もかなり存在することから、関係者に向けてより理解していただくためのセミナーを開催します。

人口減少社会を迎え労働力人口が減少し、自動車運転免許証の自主返納も増加となる中、乗合バスは、通院、通学、買い物など日常生活に欠かせない移動手段となっています。

こうした状況を踏まえ、今後のバス交通の活性化方策をテーマとして、セミナー前半部では、地域活性化に詳しい有識者からの基調講演、後半部では、本年3月に計画を策定した紋別市、地域の交通事業者などを加えてパネルディスカッションを行い、今後のバス交通活性化方策についての議論を行います。

会場アクセス（ホテルオークラ札幌 2階「フォントィーナ」）



- 地下鉄大通駅3番出口
徒歩3分
- 市電西4丁目駅 徒歩5分
- JR札幌駅 徒歩15分

※セミナーの趣旨から鉄道やバス等でご来場下さい

参加申込書（第19回）

【宛先】Fax：03-3221-6674 E-Mail：bus[at]ecomor.jp（※[at]を@に変換下さい）

事務局：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 交通環境対策部（担当：岡本・中道）

ご所属	お名前	ご連絡先（電話番号）	ご連絡先（E-Mail）

※ご記入いただきました個人情報は、当財団の「個人情報保護方針」(<http://www.ecomor.jp/support/privacy.html>)に基づき、適切な管理を行い、本研修会開催にあたってのご連絡を行う場合にのみ使用させていただきます。

問合せ先：公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団交通環境対策部（担当：岡本・中道） TEL：03-3221-7636 E-Mail：bus[at]ecomor.jp